

Ⅲ 住民が夢を持ち、笑顔で暮らせる郷づくり

異性別年齢間の交流を通じて、より豊かな生涯学習の推進を図り、地域活動に対応したボランティア育成とその活動を積極的に支援する環境づくりに努めます。

1 安全安心、笑顔輝くふるさとづくり

警察や地域団体などと連携を図り、通学路の安全確保や防犯活動など交通安全の取り組みを支援します。



交通安全支援

2 にぎわいと活力あふれる場づくり

地区住民や地域団体などと連携を図り、イベントやまちづくりなど様々な活動に参画できるよう、支援します。

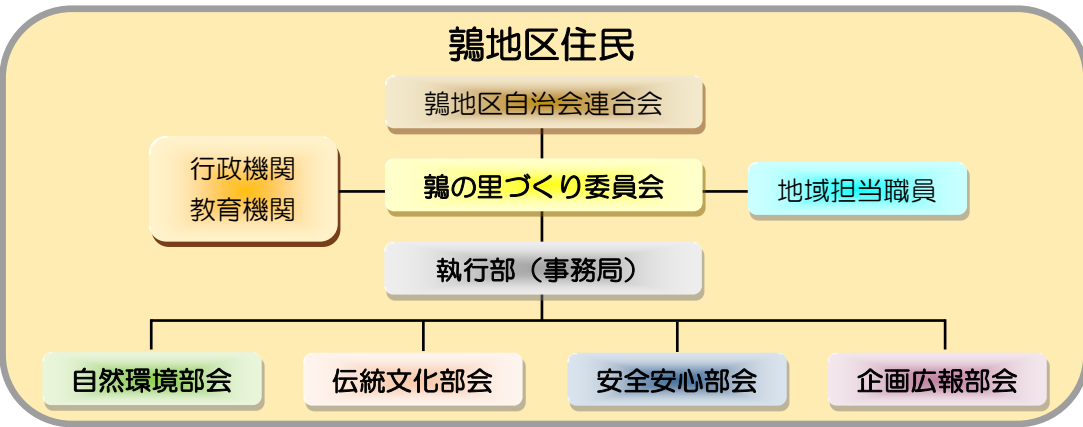


イルミネーションの設置



ワークショップ開催

§ 活動推進体制



鶺地区地域づくりプラン（概要版） 令和2年2月

【編集・発行】

鶺の里づくり委員会

〒910-3143 福井市砂子坂5号58番地 鶺公民館内

TEL:0776-83-0433 E-mail: aruzu.fam@gmail.com

この地域づくりプランは、地域の魅力発信事業として福井市より助成を受けて作成しています。

鶺地区地域づくりプラン 概要版

令和2年度～令和6年度

鶺地区の皆さんと共に、この鶺地区の将来を考え、共にさとづくりを進めていきます。
そして、鶺地区の将来像

「自然や伝統がやすらぎを奏でる郷 鶺」

の実現を目指します。



鶺の里づくり委員会では、各種団体代表者と意見交換する中で、「将来を考えると活動に不安感がある」、「地区住民同士による話し合いの場が必要である」といったことを多く聞くようになり、平成30年度に、鶺地区の状況についてアンケート調査を実施しました。

その結果を踏まえながら、鶺地区自治会連合会と各種団体の年代性別が異なるメンバーによる「鶺郷の明日を創る検討会」を継続して進め、住民主体による自立と協同の地域づくりを目指した地域づくりプランの策定に取り組みました。

本紙では、令和2年度から令和6年度までの5年間における、鶺地区の郷づくりの方針を紹介いたします。

§ 鶺地区の現状と課題

好ましい現状【強み】

- ・低山に囲まれた農村風景、自然が豊か
- ・歴史ある神社仏閣が多い
- ・子供行事の家族参加が多い
- ・地区や集落の祭りがあり、交流が盛ん
- ・人の対応が良く、親しみやすい

気になる課題【弱み】

- ・地区名の認知度が低い
- ・地区全体としての一体感が乏しい
- ・耕作放棄地の増加
- ・交通アクセスが悪い
- ・地区をPRする産業がない

【機会】

- ・環境重視、田舎回帰の潮流
- ・農、食に関する関心の高まり
- ・国道416号線や新布施田橋の整備による交通量の増加
- ・リタイヤ層の増加
- ・情報発信ツールの多様化

【阻害要因】

- ・少子超高齢化、核家族化の進行
- ・近隣のツーリズムが活発
- ・若者の伝統行事への関心が薄れ、存続が危ぶまれている
- ・地域と子供との関わり
- ・行政の財源難から補助金の制限

〔H30地区アンケート結果より〕

§ 郷づくりの理念と方針

【基本理念】

私たちは、身近にある豊かな自然や歴史を感じながら、
安心して暮らせる鶺の郷を創ります

【基本方針】

ふるさとの自然を大切にし、だれもが楽しく過ごせる場を造り、活力ある場所にします

I 美しい自然とひとが輝く郷づくり

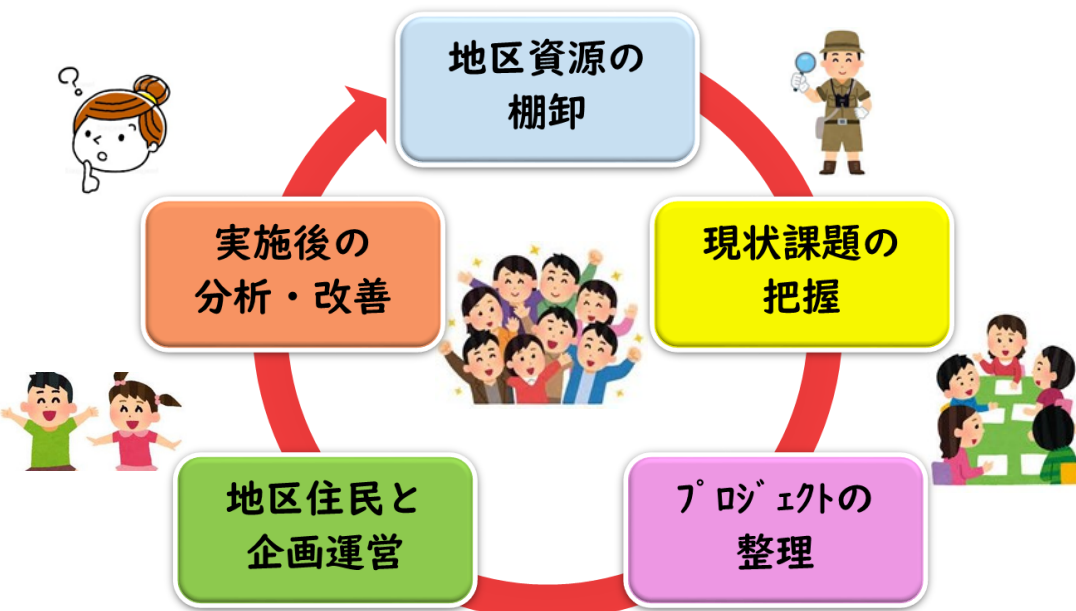
歴史的な財産や伝統・文化を守り、次世代に伝えていきます

II 伝統文化を重んじ、心の結びを育む郷づくり

やすらげる住環境を大切にし、安心して生活できる場所を創ります

III 住民が夢を持ち、笑顔で暮らせる郷づくり

§ 5つの活動提案



I 美しい自然とひとが輝く郷づくり

地域の特色を活かした産業の創造および振興に努めるとともに、美しい自然を守るため、長期的視野にたった自然環境の整備に努めます。

1 野鳥のうたが聞こえる庭づくり

鶺地区に飛来する大型水鳥などを指標とした自然環境の保全・再生と産業経済の活性化が両立した生態系ネットワークの形成を行います。



2 自然を守り育て住みよい環境づくり

身近な自然とふれあう場となる水辺などを守り育て、親しむことのできる環境の整備を行います。



II 伝統文化を重んじ、心の結びを育む郷づくり

先人が築き守ってきた貴重な文化や伝統を大切に思い、後世に引き継がれる取組や、地域に根差した新しい文化の創造に努めます。

1 ふるさと伝承街道づくり

伝統行事や文化の保存に努め、歴史などを生かした多様なプログラムを開発し、回遊性を高め、観光の振興を図ります。



2 伝統文化が育む心豊かなひとづくり

受け継がれた固有の歴史と文化などを活用するなど、地区内外の人との交流促進と活力ある取り組みの情報発信を行います。

